

「 釧路湿原自然再生協議会 」

第 2 回 森林再生小委員会

資 料

平成 1 6 年 6 月 1 5 日

釧路湿原自然再生協議会運営事務局

釧路湿原自然再生協議会

- 第2回 森林再生小委員会 -

日時：平成16年6月15日（火） 9：30～16：30

場所：塘路住民センター

議 事 次 第

1 . 開 会

2 . 議 事

1) 平成15年度の調査・検討結果及び平成16年度の調査・検討方針について

(1) 達古武地域森林再生について

(2) 雷別地区森林再生について

2) 釧路湿原流域全体の森林再生について

3) 全体構想との関わり

3 . その他

4 . 閉 会

森林再生小委員会 出席者一覧

計:25

個人(9名)

(敬称略、五十音順)

| No | 氏名 | 所属 |
|------|--------|----------------------------|
| A 1 | 上野 義勝 | 北海道釧路森づくりセンター 森林整備課長 |
| B 2 | 宇野 裕之 | |
| A 3 | 金子 正美 | 酪農学園大学 環境システム学部 地域環境学科 助教授 |
| B 4 | 神田 房行 | 北海道教育大学釧路校 教授 |
| A 5 | 齋藤 新一郎 | 環境林づくり研究所 |
| B 6 | 関尾 憲司 | 北王コンサルタント株式会社 環境企画部 主任研究員 |
| A 7 | 高嶋 八千代 | 北海道教育大学釧路校 非常勤講師 |
| B 8 | 高橋 忠一 | 北海道教育大学釧路校 助教授 |
| A 11 | 中村 太士 | 北海道大学大学院 農学研究科 教授 |

団体(7名)

(敬称略、五十音順)

| No | 団体名 | 代表者名 |
|------|---------------------|----------------|
| B 1 | 株式会社 北都 | 代表取締役 山崎 正明 |
| A 3 | 釧路自然保護協会 | 会長 高山 末吉 |
| B 5 | 釧路造園建設業協会 | 会長 長田 武興 |
| A 10 | 特定非営利活動法人 トラストサルン釧路 | 富井 隆 |
| B 11 | 日本製紙株式会社 | (株)サングリーン 秦 弘康 |
| A 12 | ボランティアネットワークチャレンジ隊 | 代表 佐竹 直子 |

オブザーバー(3団体)

(敬称略)

| No | 団体名 | 代表者名 |
|-----|--------------------------|----------|
| B 1 | 釧路町森林組合 | 参事 上野 功 |
| A 2 | 標茶町森林組合 | 参事 成田 勝利 |
| B 5 | 王子製紙株式会社(王子木材緑化(株)釧路出張所) | 所長 伊東 隆男 |

関係行政機関(7機関)

(敬称略)

| No | 機関名 | 代表者名 |
|-----|----------------------|--------------|
| A 1 | 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部 | 治水課 課長 平井 康幸 |
| B 2 | 環境省 東北海道地区自然保護事務所 | 所長 渡邊 綱男 |
| A 3 | 林野庁 北海道森林管理局 指導普及課 | 企画官 田坂 仁志 |
| B 4 | 北海道 釧路支庁 経済部林務課 | 課長 荻原 祐一 |
| A 5 | 釧路町 生活環境課環境対策係 | 係長 佐々木 俊司 |
| B 6 | 標茶町 農林課 | 課長補佐 浅井 日出男 |
| A 8 | 鶴居村 振興観光課 | 課長補佐 土居 孝之 |

第 2 回 森林再生小委員会

資 料 目 次

| | 頁 |
|--|----|
| 1. 平成 15 年度の調査・検討結果及び平成 16 年度の調査・検討方針について …… | 1 |
| 1-1. 達古武地域森林再生について…………… | 1 |
| 1-1-1 達古武地域自然再生基本計画(概要) | |
| 1-1-2 森林再生モデル地区(塘路 64,達古武 24)における自然林再生計画(概要) | |
| 1-1-3 森林再生モデル地区(カマツ人工林)における自然林再生計画(概要) | |
| 1-1-4 地元産種苗供給体制の検討 | |
| 1-2. 雷別地区森林再生について …… | 28 |
| 1-2-1 平成 15 年度の調査・検討経緯について | |
| 1-2-2 平成 16 年度の調査・検討方針について | |
| 2. 釧路湿原流域全体の森林再生について …… | 30 |
| 2-1 基本的な考え方 | |
| 2-2 流域の森林の現状 | |
| 3. 全体構想との関わりについて …… | 33 |
| 3-1 全体構想との関わりについて …… | 33 |